

取扱説明書

——本社ガスピルサービスセンター・支社所在地および電話番号——

大阪支社	〒 550	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06(586)3200
南部支社	〒 590	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
北部支社	〒 569	高槻市藤の里町3-9-6	電話 高槻 0726(71)0361
東部支社	〒 578	東大阪市福葉2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒 650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100
京都支社	〒 600	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	電話 京都 075(311)7381
奈良支社	〒 631	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒 640	和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481
兵庫西支社	〒 670	姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(86)2221
豊岡支社	〒 668	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒 525	草津市追分町字荒堀680-1	電話 草津 0775(82)5311
滋賀東支社	〒 522	彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131
(長浜支社)	〒 526	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜 0749(62)7171
本社・ガスピル サービスセンター	〒 541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

99大阪ガス

ガス給湯器

屋外壁掛設置型

33-971型

式 GW-24T3R-V

ゆうゆう 24

〈B L認定品〉



このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

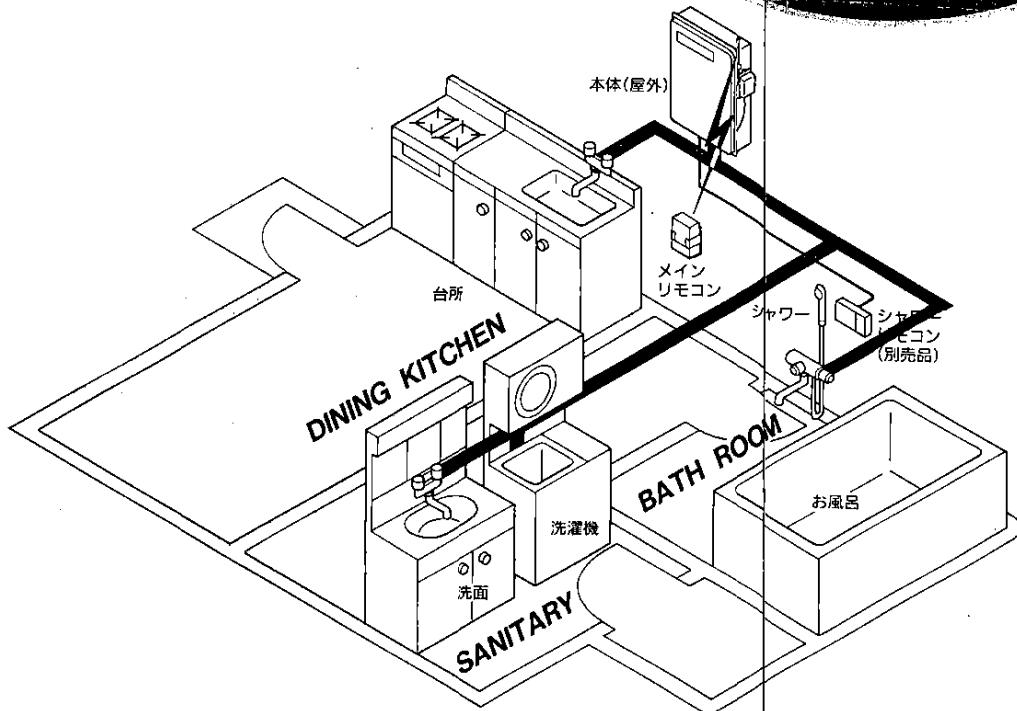
- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

特 長

- たっぷり給湯!!
一年中シャワーが使え、お風呂へもスピーディーな給湯。

- 軽量・コンパクト!!
本体サイズをグッと小型化しました。
だから、住まいの場所をとらず、すっきり設置していただけます。

- お知らせ湯量!!
浴そうへお湯はりするとき、設定の湯量になるとブザーでお知らせします。



もくじ

必ずお守りください・・・ 4

各部のなまえ・・・ 7

△注意

なまえ

使いかた

点検・手入れ

こんなときは

使いかた・・・ 9

・準備	9	・チャイルドロック	13
・給湯・シャワーのしかた	10	・電池交換	14
・お知らせ湯量設定	11	・リモコン画面表示	15

点検・手入れ・・・ 16

・日常の点検・お手入れ	16
-------------	----

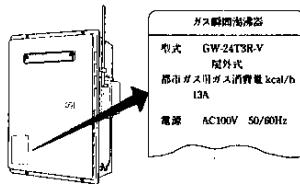
こんなときは・・・ 17

・故障かな?	17	・仕様	22
・凍結予防のしかた	20	・保管とアフターサービス	23

必ずお守りください

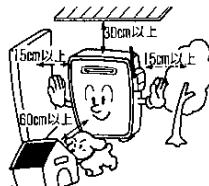
使用ガス・電源

必ず銘板に表示のガス・電源を使用！



火災予防

壁や可燃物から十分離す！



ガス事故防止

燃焼状態の確認！

リモコンの



で確認

(点火時・消火時・使用中)

ガス漏れに気づいた時！

すぐに使用をやめ、
給水栓とガス栓を
閉じ、
お買い上げの販売店、
または最寄りのガス会
社に連絡！



火をつけたり、
電気器具のスイッチの
“入・切”
などはしない！



チェック

使用後は

リモコンの運転スイッチを切る。

お出かけや、お休みのときは

火を消し、ガス栓を閉める。

使用上の注意

給湯以外には使用しない！



シャワー使用時は
必ず湯温を確認し、使用する。

器内に長時間たまっていた水は、
飲用または調理に用いない！



火傷に注意！

使用中や消火直後は、
前板や排気口が
高温のため
絶対に手を触れない。



雷のとき！

使用を中止し、
電源プラグを抜く。



近くに燃えやすいものを置かない！



メインリモコンの取扱い

器具の改造はしない！

本体の通信ユニットおよびメインリモコンの改
造は法律で禁じられています。

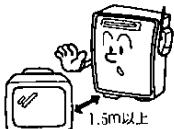
設置場所の移動に注意！

建物・家具の影響で運動しにくくなる場合があ
ります。

取付台に固定し、使用する！

取付台から外した状態で放置しておくと電池寿
命が短くなります。

雑音防止のため、
テレビやラジオとは離す！



増改築などによって屋内状態にしない！

この器具は屋外設置型
ですので、増改築など
によって、屋内状態に
しないでください。ま
た、波板などによって、
回りをすることもおや
めください。



この器具の付属品・補助用具以外は
使用しない！

チェック

給湯栓を絞りすぎると
熱いお湯が出たり、消火
することがあります。

同時に他の給湯栓を使うと
湯温がぬくなったり、
湯量が少なくなることが
あります。

低温の設定温度がこれないと
夏期は給水温度が高いため、
湯量を多くしてお使いくださ
い。

必ずお守りください

停電時は

停電時
給湯栓を閉める



再通電後

「使いかた」(P10~12)に従って
操作してください。(温度設定など
が初期の状態になっています。)

長時間・長期間
使用しない場合は

1 運転スイッチを
「切」にする

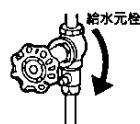


2 ガス元栓を閉める



〈長期間のみ〉

3 給水元栓を閉める



水抜きを行なう (P21参照)

断水時は

断水時
給湯栓を閉め
リモコンの運転スイッチを切る

再通水後

「使いかた」(P10~12)に従って
操作してください。(温度設定など
が初期の状態になっています。)

異常時は

異常燃焼、臭気、異常音を感じたとき
また、地震、火災のときは

1

給湯栓を閉める



2

運転スイッチを
「切」にする



3

給水元栓・
ガス元栓を閉める



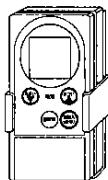
4

お買い上げの販売
店または最寄りの
ガス会社に連絡!

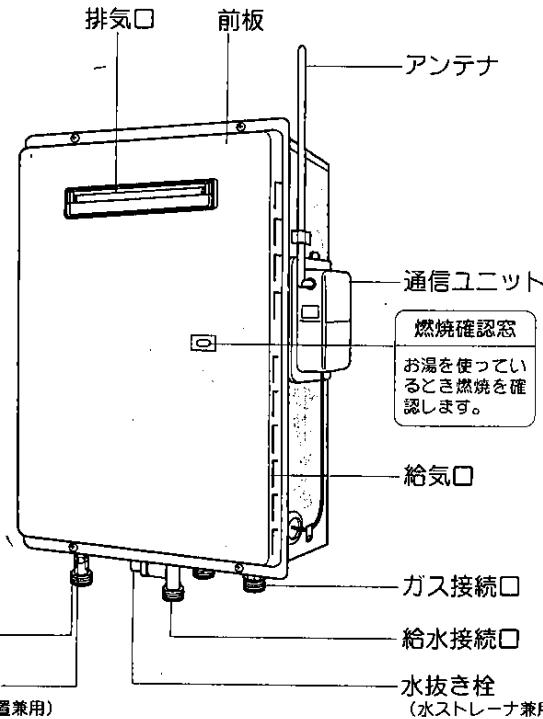


各部のなまえ

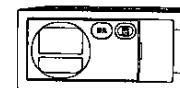
●外観・構造



メインリモコン



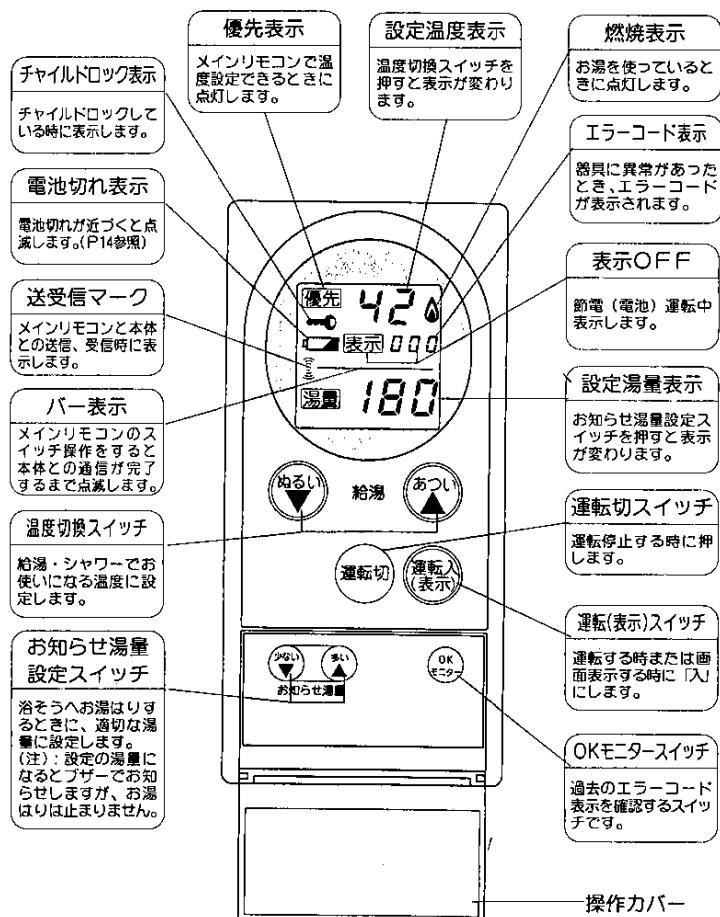
●シャワーリモコン(別売品: 38-588)



※詳しくは、シャワーリモコン(38-588)の
取扱説明書をお読みください。

各部のなまえ

●メインリモコン（付属品）



●「給湯温度」の表示は温度設定の目安です。

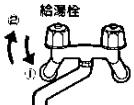
*上記画面表示は説明のため、全部表示したもので、実際の運転のときは該当部分が表示されます。

使いかた 準備

① 給水元栓を全開にする



② 給湯栓を開け、 水の出ることを確認し 閉める



③ ガス元栓を全開にする



④ 電源プラグを屋外の コンセントに差し込む または分電盤のブレーカーを 「入」にする



使いかた 給湯・シャワーのしかた

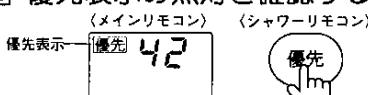
① 運転スイッチを押す

- 優先表示と設定温度表示が点灯します。



- 給湯温度は
前回設定の温度が点灯します。
- 前回設定の温度が「75」の場合は
安全のため「42」が表示します。

② 優先表示の点灯を確認する



- 優先表示が点灯していない場合
シャワーリモコン(別売品)の優先
スイッチを押します。

③ 温度を調節する

- 数字は目安の温度を表示しています。



優先 42
湯量 180

- 温度切換は
約38~約47°Cの範囲及び約60°C、約
75°Cで調節できます。
- 温度切換スイッチを押しつづけると
連続的に変わります。「60」から「75」
は押しなおします。
- 温度設定が「75」の場合
ブザーでお知らせします。

点火

④ 給湯栓を開ける

- 燃焼表示が点灯しお湯が出る。
給湯栓



優先 42
湯量 180

- エラーコード「11」または「02」
が表示しているときは
一度給湯栓を閉め、しばらく待つ
た後、開栓します

消火

⑤ 給湯栓を閉める

- バーナが消火し、燃焼表示が消える。
給湯栓



優先
湯量 180

- 燃焼用送風機は、バーナ消火後
約5分で停止します。

使いかた お知らせ湯量設定

- ふろ(浴そう)へお湯はりするときに、お知らせ湯量設定スイッチで設定した湯量にな
るとブザーでお知らせします。

- ブザーが鳴ってもお湯はりは止まりません。

- 浴そうの排水栓を閉じてください。

① 運転スイッチを押す

- 優先表示と設定温度表示が点灯します。



- 給湯温度は
前回設定の温度が点灯します。
- 前回設定の温度が「75」の場合は
安全のため「42」が表示します。

② 温度を調節する

- 数字は目安の温度を表示しています。



優先 42
湯量 180

- 温度切換スイッチを押しつづけ
ると
連続的に変わります。「60」から「75」
は押しなおします。
- 温度設定が「75」の場合
ブザーでお知らせします。

お知らせ湯量設定スイッチで ③ 湯量を設定する

- 数字は目安の湯量を表示しています。



優先 42
湯量 180

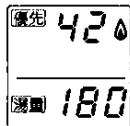
- お湯はり量は
約10ℓ、100ℓ~360ℓまでは約20
りさみ、及び約500ℓに設定で
きます。

使いかた お知らせ湯量設定

点火

④ 給湯栓を開ける

- ・「」が表示し、お湯が出る。

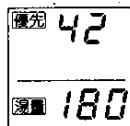


消火

■設定の湯量になるとブザーが5回鳴りますので給湯栓を閉めてください。

⑤ 給湯栓を閉める

- ・バーナが消火し、「」が消える。



ご注意

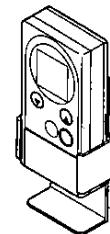
- ・お湯はり中に他の給湯栓を開けますと、他の給湯栓の使用量だけ浴そうの湯量が少くなります。
- ・お湯はり中に給湯栓をいつたん閉めて、再度開けるとあらたに設定量の湯がお湯はりされますので、ブザーでお知らせする前に、浴そうからあふれることができます。
- ・入浴されるときには、必ず浴そうの湯温を確かめてください。
- ・ふろ（浴そう）へのお湯はり以外でも、給湯・シャワーを連続して長時間使用するとブザーが鳴ります。ブザーが鳴ってもそのまま使用することができます。
- ・ブザーでのお知らせが不要な場合は、お知らせ湯量設定スイッチを「000」に設定してください。この場合も使用量が約500Lを超えるとブザーは鳴ります。
- ・停電後の再通電時や、電源「入」「切」後は、お知らせ湯量の設定は約180Lになります。

使いかた チャイルドロック

チャイルドロックとは

- ・メインリモコンの電池交換などで、取付台より外した場合、小さなお子様のいたずらや誤ってスイッチを押しても作動しないように操作部をロックする機能です。
- ・ロック中は、運転「切」の操作以外はできません。

↑
ロック

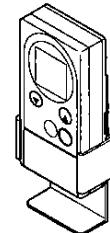


取付台

メインリモコンを取り付け台より外すと

- ・チャイルドロックがかかります。
- ・「」が点灯します。

↓
解除



使いかた

チャイルドロックを解除するには

- ・メインリモコンを取り付け台に戻します。
- ・「」が消灯します。

【ご注意】

- ・メインリモコンは、浴室で使用しないでください。また、水や湯はかけないでください。
- ・チャイルドロックは次の操作でも解除することができます。

  を同時に約1秒間押します。

ただし、取付台から外した状態で放置しておくと、電池寿命が短くなります。

使いかた 電池交換

「」が点滅しているときは、電池を交換してください。
(そのまま使用していると表示部が消え、メインリモコンでの操作ができない
なり、給湯温度は47°C設定になります。)

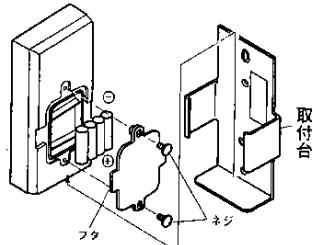
① リモコンを取り付台から外す

② リモコン裏面のネジを
ゆるめる(2個)

③ フタを外す

④ 電池を交換する

- ・アルカリ乾電池
単3形 LR6 (PG) 4個

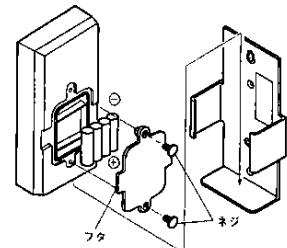


⑤ フタを取り付ける

⑥ ネジを締める

⑦ リモコンを取り付台に
取り付ける

- ・チャイルドロックが解除されます。



【ご注意】

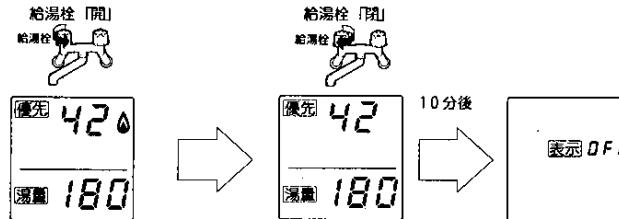
- ・電池がなくなつた時(メインリモコンでの操作ができない時)、器具を停止させる場合は、電源プラグを抜いてください。ただしこの場合、凍結予防ヒーターの働きがなくなるため、21ページに従って水抜きを行なつてください。
- ・電池交換後は、給湯温度、お知らせ湯温を再設定してください。
- ・電池交換は、必ず4本一緒に交換してください。また、新旧、異種の電池は混用しないでください。
- ・交換時期は通常の使用で約1年になつたら交換してください。
- ・マンガン電池使用の場合、電池寿命が短くなります。

使いかた リモコン画面表示

次のような場合、リモコンの電池節電のため、画面が消灯します。

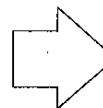
- メインリモコンを10分以上、使用(操作)しない場合、「表示 OFF」となります。
ただし、
(1)給湯を使い終えるまでは表示のまま。

〈例〉



「表示 OFF」中のメインリモコンでの操作

1. 給湯は、前回設定の状態で使用できます。
2. 温度調節はできません。
3. 「表示 OFF」中は、運転スイッチの「入」「切」の操作以外はできません。



各スイッチ操作を行なう場合(画面表示を確認したい場合)は、一旦運転スイッチを押し、画面を表示させてから行なってください。

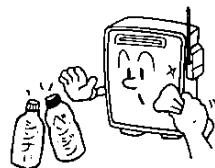
日常の点検・お手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス元栓を閉め、電源プラグを抜いて、器具が冷えてから行なってください。

お手入れの方法

■ 本体が汚れたときは？

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



■ リモコンが汚れたときは？

水をつけた布をかたく
絞り、軽くふきとる。



点検の方法

■ 器具の異常音は？

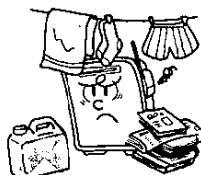
■ 外観に異常は見られませんか？

■ 器具の周囲は？

燃えやすいものをしていませんか。

■ 本体のアンテナに金属が接触していませんか？

■ 本体のアンテナが破損してしませんか？



点検・お手入れ後の確認

■ 点検・お手入れの後は

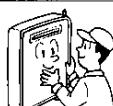
ガス元栓を開いて、運転スイッチを「入」にして給湯栓を開き、器具が正常に作動していることを確認してください。

■ 万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは

使用を中止し、ガス元栓を閉めてお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。



故障かな？

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

状況	点検事項	処置方法
運転(燃焼)しないとき	電源プラグが外れていませんか。 ブレーカが「入」になっていますか。	電源プラグをコンセントに差し込む。 ブレーカを「入」にする。
	ガス元栓が全開になっていますか。	ガス元栓を全開にする。
	給水元栓が全開になっていますか。	給水元栓を全開にする。
	断水していませんか。	再通水まで待つ。
	凍結していませんか。	解凍するまで使用を中止する。
	停電していませんか。	再通電するまで待つ。
	配管内に空気が残っていますか。	点火操作をくり返す。
お湯があつくならない	ガス元栓が全開になっていますか。	ガス元栓を全開にする。
	混合水栓の調節は適切ですか。	湯と水の量を調節する。
低温の湯が出ない	給水元栓が全開になっていますか。	給水元栓を全開にする。
画面表示がしない	「表示」OFFが表示していませんか。	運転スイッチを押す。
	「■」が点滅している	電池が切れていませんか。
約47°Cのお湯しか出でこない 湯温調節ができない (スイッチ操作ができない)	電池を交換する。	
	「■」が点滅し、「表示」OFFの状態、または画面表示がしない状態になっていますか。	電池を交換する。

処置方法や原因のわからないときは、お買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご連絡ください。

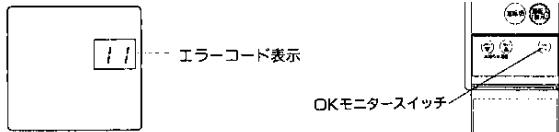
故障かな？

OKモニターについて

この器具には、不具合が生じたときにその原因をエラーコードで知らせる機能があります。

OKモニタースイッチを約2秒以上押すと、画面表示部に過去のエラーコードを呼び出せます。

〈表示部：例〉



下表のエラーコードの表示に応じた処置を行ってください。

表示	原 因	処 置 方 法	再操作ブランクを同じ表示がでる場合、お買い上げの販売店またはガス会社へ連絡。
00	給湯を連続90分以上運転したためです。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。	
11	点火エラーが生じたためです。	ガス元栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。	
12	失火または回路に異常がおきたためです。		
76	メインリモコンと本体の通信ができないためです。	アンテナをいっぱい伸ばしてください。 メインリモコンの取付位置が変わっている場合、元に戻してください。	
	本体の電源プラグが差し込まれていないためです。	電源プラグを差し込んでください。	
	停電したためです。		
温度設定が初期状態に戻る	停電したためです。	再通電後、運転スイッチを押してください。 設定温度、お知らせ湯量が初期の状態となりますので設定しなおしてください。	
上記以外の表示がでる場合は、運転スイッチを「切」にして再操作してください。			

●次のような場合は故障ではありません。

現 象	説 明
寒い日に排気口から白いもの(湯気)がでる。	排気ガスの水分が水蒸気に変わるために異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするために約5分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる。	水の中の空気が分離して気泡となるためです。
長時間、給湯を使っていると火が消える。	給湯を90分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。
給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がすることがある。	給湯パイプに逆止弁を取り付けると、音がする場合がありますが、水が急に止まるために発生する音で異常ではありません。
給湯栓を絞ると火が消えて水に変わることがある。	器具が点火するに必要な最小の水圧(水圧)以下になると消火します。
メインリモコンの 表示 OFFが点灯している。	メインリモコンを10分以上使用しない場合、電池節電のため表示部は消灯し、表示 OFFが点灯します。運転スイッチを押すと画面表示します。

●異常時には安全装置が働きます。

- バーナの炎が消えた場合ガスが止まります。……………立消え安全装置
- 器具内の水圧が異常に上昇した場合器具の損傷を防止します。…過圧防止安全装置
- 器具の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します。……………過熱防止装置
- 過電流が流れた場合運転を停止します。……………電流ヒューズ
- 電気回路に漏電が生じた場合電気を停止します。……………漏電安全装置
- 給水されていないのに燃焼している場合ガスを停止します。……………残火安全装置
(バイメタル式)

上記の安全装置が働いた場合

運転スイッチを「切」にし、ガス元栓・給湯元栓を閉め、お買い上げの販売店またはガス会社に連絡してください。

凍結予防のしかた

- 凍結すると器具や給湯配管が破損して、水漏れや、器具が異常をおこすことがあります。
- 凍結予防ヒータ（次項参照）が内蔵されていますが、冷え込みが厳しいときは「方法2」または「方法3」で凍結予防を行なつてください。



凍結予防ヒーターによる自動保温

**方
法
1**

●外気温が0°C近くになると運転スイッチの「入・切」に関係なく凍結予防ヒーターのスイッチが入り保温します。

電源プラグ

●電源プラグは絶対抜かないでください。
(抜くと凍結予防ヒーターが作動しません。)

入
切
ブレーカ

●分電盤のブレーカーは、絶対「切」にしないでください。

給湯栓から水を流す(冷え込みが厳しいとき)

**方
法
2**

1 運転スイッチを切る。

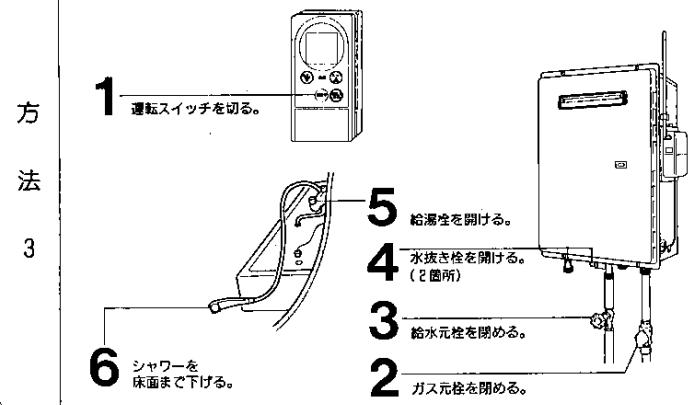
3 お風呂の給湯栓を開ける。
約3mm

2 ガス栓を閉める。

ご注意

- 1分間に200cc程度(約3mm)の水を流し、念のため30分後に流量の確認をしてください。
- 電源プラグは抜かないでください。(凍結予防ヒーターによる自動保温も行っています。)

水抜きをする(長期不在のとき)



水抜き後の使用方法

次の順序で行ってください。

①水抜き栓を閉める。

②8ページの「準備」に従ってお使いください。

配管・バルブの凍結予防

「方法3」または「凍結予防ヒーターによる保温」では、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、ご注意ください。

凍結して水が出ない場合

①リモコンの運転スイッチを切る。

②ガス栓を開める。

③給水栓を開める。

④給湯栓を開ける。

⑤水が出るまで待つ。
(ときどき給水栓を開け確認する。)

⑥凍結が解けたあと水漏れがないか確認し、使用を開始する。

ご注意

- 凍結したまま使用しないでください。
- 凍結による修理は保証期間内でも有料です。

仕 様

品種			33-971型		
ガス種類	都市ガス13A用	LPGガス用			
型式名	GW-24T3R-V				
外形寸法(mm)	高さ600×幅391×奥行178				
重量(kg)	22				
最大ガス消費量 給湯	45.000(kcal/h)	3.75(kg/h)			
最大ガス流量 給湯	4.3(m³/h)	3.75(kg/h)			
出湯能力(m³/min) (水温+25℃昇温)	(24.0)				
(水温+40℃昇温)	1.5.0				
消費電力(W)	最大燃焼時 LPGガス52・都市ガス50・凍結予防ヒータ作動時112 約13.5(電源プラグまたは分電盤のブレーカ「入」で運転していない状態)				
点火方式	連続放電点火方式				
水圧(kg/cm²)	最低作動水圧: 0.15 使用水圧: 1.0以上				
最低作動水量(l/分)	2.0				
出湯能力	2.4号~2.5号				
操作方法	メインリモコンによるリモコン操作				
接続	ガス	20A(R%)	15A(R%)		
	給水	20A(R%)			
	給湯	20A(R%)			
	電気	AC100V・60Hz			
本体とリモコンとの接続	特定小電力無線通信方式 (アルカリ乾電池 単三形 LPG6 (PG) 4コ)				
安全装置	立消え安全装置、漏電安全装置、誘導電保護装置、電流ヒューズ 残火安全装置、過熱防止装置、過圧防止安全装置				
凍結予防装置	凍結予防ヒータ				
付属品	メインリモコン				
別売部品	据置台	38-970型			
	配管カバー 450型	38-971型			
	600型	38-972型			
	シャワーリモコン	38-588型			
	排気カバー	38-973型			
	シャワーリモコン接続用ケーブル [2心線]	38-132型			
	プラグ付 [100V2心用] 電源コード (38-100-0201~0204)				
バッテリーリング	補修用部品				
	プラグ付 [100V3心アース付] 電源コード (09-03-44①~②)				
	工事材料				
有					

保管とアフターサービス

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - ガス元栓を閉じる。
 - 給水元栓を閉じる。
 - 器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は21ページを参照してください。)
 - 電源プラグを抜く。(または分電盤のブレーカを「切」にする。)

アフターサービスのお申し込み

- 17~19ページの「故障かな?」の項を見てもう一度確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理ならぬでお買い上げの販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。
 - 品名……ガス給湯器
 - 品番……正面左下部に貼付してあります。
 - 現象……(できるだけ詳しく)
 - お客様名・住所・電話番号・道順

(N) 33-971 (U)
大阪ガス株式会社 01

転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大坂ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証・修理について

- 保証期間中には…
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されると、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの大坂ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の捕修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年です。